

令和2年度市町相談対応職員向け発達障がい基礎研修

1 目的

ライフステージを通じた切れ目ない支援が必要な発達障がい者の支援では、一生涯を通じて保健・福祉・医療・教育・労働等の多方面の支援者が当事者に関わり、支援を行う必要がある。

また、個々の相談事例の解決のためには、より身近な社会資源の窓口となる市町支援関係者の理解は不可欠である。

そこで、相談対応する職員として最低限持ち合わせておくべき知識や情報を包括的に学び、当事者・家族への支援及び関係機関との連携に活かすことを目的とする。

2 研修内容

場所：ホテルメルパルク松山

日付	内 容
令和2年 10月16日 (金)	<p>9：30～9：35 開会あいさつ</p> <p>9：35～11：30 『発達障害の診断と医療的支援』 愛媛県発達障がい者支援センター長 若本裕之</p> <p>11：30～12：30 『発達障がい支援施策と福祉制度』 愛媛県保健福祉部生きがい推進局 障がい福祉課 係長 東山勝正</p> <p>13：30～14：30 『就学前相談と進学選択、特別支援教育の概要』 愛媛県教育委員会事務局 特別支援教育課指導部 特別支援教育課 担当係長 前田和美</p> <p>14：30～16：10 『SST・LST 概論』 愛媛大学教育学部特別支援教育講座 教授 荏田知則</p>
令和2年 10月27日 (火)	<p>9：30～10：40 『カウンセリングの技法』 臨床心理士・公認心理師 大久保雅代</p> <p>10：40～11：50 『相談支援専門員の活用』 松山相談支援センター管理者 西村幸</p> <p>13：00～14：10 『当事者・家族の想いと当事者会・家族会の役割』 ダンボクラブ会長 田中輝和</p> <p>14：10～15：50 『家族支援の意義（^ペアレントメンター^の役割、^ペアレントトレーニング^の概要）』 愛媛大学大学院医学系研究科 地域健康システム看護学講座 教授 西嶋 真理子</p>
令和2年 11月4日 (水)	<p>9：30～10：40 『療育における支援』 児童発達支援センターくるみ園 児童発達支援管理責任者 江戸卓郎</p> <p>10：40～11：50 『就労支援と就労準備』 えひめ障がい者就業・生活支援センター 次長 目戸孝志</p> <p>13：00～15：10 『二次障害の理解と予防』 愛媛大学大学院医学系研究科 分子・機能領域 精神神経学講座 特任講師 河邊憲太郎</p>